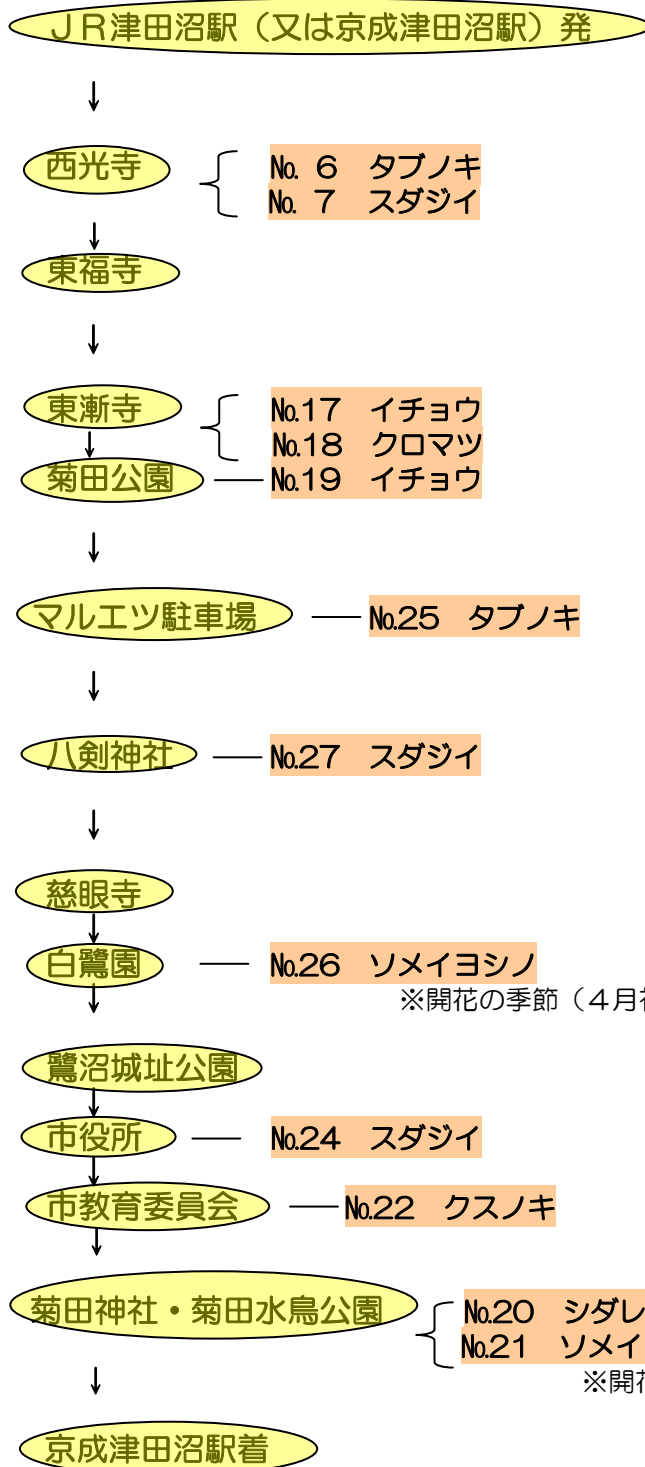


◆「ぐるっと寺社めぐりコース」＜谷津・津田沼・鷺沼地区＞

〔約6.0km〕

○コース順路（指定名木数：12）



No.17 イチョウ

☆小休止ポイント①  
菊田公民館



No.24 スタジイ

☆小休止ポイント②  
市役所

※ハーフコースは①マルエツ駐車場まで周ってから市役所・教育委員会を經由して京成津田沼駅へ向かう ②京成津田沼駅から逆周りで慈眼寺まで周り、京成津田沼駅へ戻る

# 地 図



※名木No.8 タブノキ（谷津1丁目個人宅）は、所有者の申し出により、平成18年10月30日に名木指定を解除しました。

※名木No.23 キリ（教育委員会前）は、樹木が枯死状態のため、平成25年8月30日に名木指定を解除しました。

## 名木紹介

指定番号 6 樹種名 タブノキ (別名 イヌグス) (くすのき科)

名木分類 大きな木

樹高 10.8m 幹周り 2.90m

樹木説明 海の近くに自生する常緑高木。  
市内の神社でよくみられます。



No.6 タブノキ

指定番号 7 樹種名 スタジイ (ぶな科)

名木分類 古くからある木

樹高 13.0m 幹周り 2.50m

樹木説明 暖地に自生する常緑高木。  
推定樹齢200年といわれている古い木です。

指定番号 17 樹種名 イチョウ (いちょう科)

名木分類 古くからある木

樹高 12.0m 幹周り 3.25m

樹木説明 中国原産。枝から下がる根のような部分は乳根といわれ、  
古木に見られます。

指定番号 18 樹種名 クロマツ (まつ科)

名木分類 姿や形がきれいな木

樹高 5.4m 幹周り 1.18m

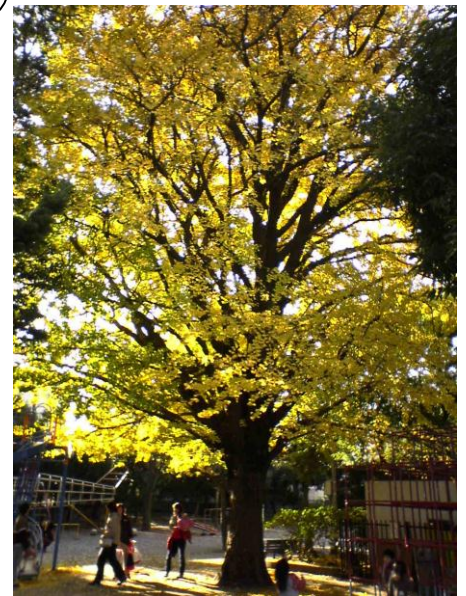
樹木説明 推定樹齢100年。昔は商店街通りにあった木で、  
境内に移されました。

指定番号 19 樹種名 イチョウ (いちょう科)

名木分類 地域のシンボルとなっている木

樹高 14.4m 幹周り 2.47m

樹木説明 公園で遊ぶ人々のシンボルツリー。  
黄葉が大変美しい雌の木。



No.19 イチョウ

指定番号 25 樹種名 タブノキ (別名 イヌグス) (くすのき科)

名木分類 古くからある木

樹高 4.6m 幹周り 1.67m

樹木説明 大正6年の台風による高潮から、  
一家を救ったといわれています。



指定番号 27 樹種名 スダジイ (ぶな科)

名木分類 古くからある木

樹高 21.6m 幹周り 4.17m

樹木説明 暖地に生える常緑高木。

八剣神社の御神木としてあがめられています。

指定番号 26 樹種名 ソメイヨシノ (ばら科)

名木分類 姿や形がきれいな木

樹高 9.6m 幹周り 2.13m

樹木説明 園内の桜が一斉に咲く様は、地域の桜の名所となっています。

指定番号 24 樹種名 スダジイ (ぶな科)

名木分類 地域のシンボルとなっている木

樹高 7.3m 幹周り 3.00m

樹木説明 記念樹として移植された木で、樹齢は不明。

大変古く、幹の内部は空洞化しています。

指定番号 22 樹種名 クスノキ (別名 クス) (くすのき科)

名木分類 大きな木

樹高 16.6m 幹周り 3.18m

樹木説明 暖地に自生する常緑高木。

自然の樹形と大きさは市内では横綱級です。

指定番号 20 樹種名 シダレヤナギ (やなぎ科)

名木分類 姿や形がきれいな木

樹高 11.3m 幹周り 1.68m

樹木説明 水面に映える姿は、満開の桜とシダレヤナギの新緑が重なって大変美しい。

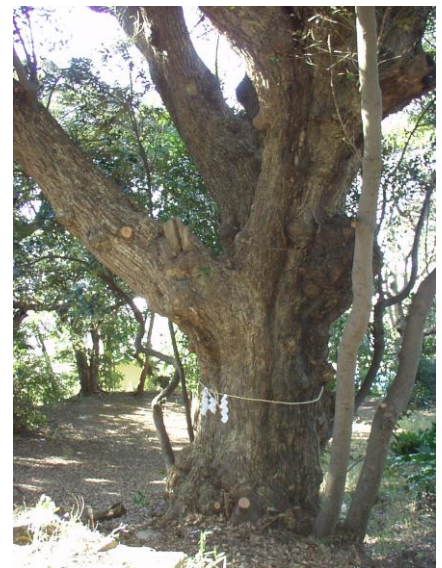
指定番号 21 樹種名 ソメイヨシノ (ばら科)

名木分類 地域のシンボルとなっている木

樹高 11.0m 幹周り 1.28m

樹木説明 ソメイヨシノは代表的な桜で、

4月上旬淡紅色一重の花が咲きます。



No.27 スダジイ



No.22クスノキ

## チェックポイント

### ◆西光寺

真言宗無量山地蔵院西光寺といい、阿弥陀如来を本尊としています。吉橋組新四国八十八か所大師講第二十六番札所と習志野七福神の毘沙門天札所です。江戸時代の創建といわれています。

### ◆東福寺

真言宗瑠璃山医王院東福寺といい、行基作の薬師如来を本尊としています。天文年間（1532～54）に老僧が伝えたものといわれています。吉橋組大師講第七十六番札所と習志野七福神の恵比寿天札所です。江戸時代の創建といわれています。

### ◆慈眼寺

真言宗藩萃普門院慈眼寺といい、正観世音菩薩を本尊としています。境内に観音堂があり、習志野七福神の大黒天札所です。創建は古く室町時代といわれています。寺子屋で読者や習字を学んだ子弟が、師匠のために建てた石碑である筆子碑（筆子塚）があります。

### ◆東漸寺

真言宗竜宝山摩尼珠院東漸寺といい、延命地蔵を本尊としています。吉橋組大師講第二十五番札所と習志野七福神の福祿寿札所です。江戸時代の創建と伝えられています。明治初期に菊田小学校として使用されていました。



No.18 クロマツ

### ◆八剣神社

スサノオノミコト・ヤマトタケルノミコトを祀っています。例祭は3/1と10/17に行われます。3/1に行われる例祭は「剣」といわれる珍しい祭りです。氏子たちが集まり、天狗の面をかぶり、御櫛を持った人を先頭に、身を清めた白装束の8人の若者が長さ2mほどの剣をそれぞれ持って、鷲沼中をねり歩きます。神社で神主に祝詞をあげてもらってから、太鼓を前触れに、氏子の家々に土足のまま入り込み、家の中の悪霊を追い払って回り、村境で辻切りをします。村や家々の一年間の疫病退散・無病息災を祈願するというものです。

## ◆鷺沼城址公園

市役所裏の小高い所に位置し、取り囲むように咲く桜並木が、お花見の時期には地域の人たちを楽しませています。ここには鷺沼古墳とよばれる6世紀後期～7世紀にかけて造営された地方豪族の前方後円墳が二基あり、うち一基のもつ竪穴式石室は、昭和 51 年7月に市指定文化財となっています。石室は凝灰岩の切り組みによる精巧なもので、昭和 41 年の発掘調査の際、人骨の一部、埴輪片、太刀の残片などが発見されています。また、園内には 12～13 世紀の鷺沼豪族たちの慰霊碑も建てられています。

## ◆菊田神社

弘仁年代(801～823)の創建といわれる古社で、オオナムチノミコト(オオクニヌシノミコト)・イザナギノミコト・オオヤマツミノミコト・ウケモチノミコト・ミズハヤメノミコトを祀っています。久々田大明神と称して久々田の郷社でした。宝暦年代(1751～63)に菊田神社と名前を変えています。なお、丑・未年の6年ごとに行われる式年祭に加わっています。例祭は 10/19 に行われます。3/15 に近い日曜日には、明治の初め頃、村々で天然痘が流行したため、これを防ぎ治すために始まったといわれる「あんば様」と呼ばれる民間信仰の行事が行われています。

## ◆菊田水鳥公園

菊田神社に隣接する、池を中心にした公園で、フェンスで囲まれた池の中に白鳥や鴨等が生息し、住宅街の中でたくさんの水鳥を見ることができ、地域の人々に愛されています。



No.20 シダレヤナギ(左) と No.21 ソメイヨシノ(右)